

<4段階の警戒度と行動基準>

警戒度		個人			事業者		【参考】 学校
区分	状態	外出	県外移動	イベント	休業等	勤務形態	
4	県内、都内ともに感染リスクが大きい	×	×	×	・遊技・遊興施設、文教施設等の休業要請 ・飲食店の時短営業 ・高齢者施設、病院等での面会は禁止	テレワークの推奨 (7割目標)	×
		自粛(生活に必須なものを除く)					・登校なし ・部活自粛
3	県内では感染リスクが抑制されているが、都内では依然として感染リスクが高い	△	×	△	一部解除 ・高齢者施設、病院等での面会は禁止	テレワークの推奨 (5割目標)	×
		・3密となるハイリスク場所は不可 ・高齢者等のハイリスク者は不可		10人以下のものは可			・登校なし ・部活自粛
2	県内、都内ともに感染リスクが抑制されている	△	○	△	全面解除 ・高齢者施設、病院等での面会は禁止	テレワークの推奨 (3割目標)	△
		・3密となるハイリスク場所は不可 ・高齢者等のハイリスク者は不可		50人以下のものは可			・分散登校(週2~3日) ・部活自粛
1	県内、都内ともに感染リスクが低い	○	○	○	全面解除	テレワークの推奨	△→○
							分散(週5) →通常登校

← 5 / 2 1
現在

※1 全段階で「新しい生活様式」を实践、多様な感染防止対策を徹底

※2 レベル1、2で「○」としている行動であっても、国の基本的対処方針に基づき、別途要請等を行う場合あり

段階的な再開のロードマップ（案）

